

## 高崎健康福祉大学「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開」

### 「幼児の食生活に関する調査」へご協力をお願い

研究機関名：高崎健康福祉大学

研究責任者：健康福祉学部健康栄養学科 長井 祐子

研究分担者：健康福祉学部健康栄養学科 阿部 雅子  
名誉教授 綾部 園子

個人情報管理者：健康福祉学部健康栄養学科 長井 祐子

研究倫理審査番号：高崎健康大倫第 2586 号

#### 1. 研究の概要

1) 研究の意義：本学科では2004年度より、附属幼稚園と連携し「食育プロジェクト」を実施しています。食育プロジェクトは、お子様の食に関する興味・関心を高め、将来にわたり健康な食生活を営むための基礎づくりを目的とした活動で、「親子料理教室」や「幼児料理教室」、「栄養レンジャーショー」などこの一環として行っています。

これまで本プロジェクトでは、食育指導の成果を確認し、活動をより良いものにするため、附属幼稚園の年長組園児およびその保護者を対象に継続的にアンケート調査をお願いしてきました。このアンケート調査は、2006年度から15年間継続して実施しており、食習慣の基礎ができる幼児期における食生活の実態と、その食事を提供する保護者の食意識および行動に関する貴重なデータといえます。蓄積されたデータを見直して、今後の食育活動のさらなる充実に繋げたいと考えています。

2) 研究の目的：2026年度も同じ項目の食生活に関する調査を行って、15年間の調査データと比較分析して、幼児の食生活の実態と保護者の食意識の経時的な変化とその関連などについて明らかにし、幼児が今後、健康的な食生活を営んでいくための留意すべきことを見いだして、健康の維持・増進に貢献したいと考えています。調査により得られた結果は、学術研究として学会発表や論文等に活用させていただき、広く幼児の健康維持・増進に役立てていくことを目的としています。

#### 2. 研究の方法

1) 研究対象者：2006年4月～2020年5月までの高崎健康福祉大学附属幼稚園の年長組園児およびその保護者で「幼児の食生活に関するアンケート調査」に回答していただいた方

2) 研究期間：研究許可日より2027年3月31日まで

3) 研究方法：2006年4月～2020年5月に実施・回収した調査票のデータおよび2026年5月に高崎健康福祉大学附属幼稚園の保護者に依頼して入手する調査票のデータを使用して、一般的な記述統計、分布図等を作成・確認します。経時的な変化については、クロス集計して $\chi^2$ 検定します。保護者の意識

に関する項目を因子分析し、下位尺度に基づく群分けをして保護者の意識との関連を検討します。

4) 利用又は提供する試料・情報の項目：

「幼児の食生活に関するアンケート調査」に記載された、組、性別と、19項目の質問項目を利用します。

5) 利用又は提供を開始する予定日：研究許可日より1か月後

6) 情報の保存・試料・情報の再利用と他機関への試料・情報の提供：

研究対象者の個人情報や個人情報は個人情報を特定できないように加工を行い、その個人情報を復元できる情報（いわゆる対応表）は個人情報管理者が保管します。個人情報を特定できないように加工した情報は電子情報として保存します。この研究で得られたデータは研究責任者の居室（1号館406研究室）にて適切に保管し、研究終了後5年間保管した後、個人情報が特定できないまま廃棄します。

また、保管される既存試料・情報を新たな研究に利用する場合は、新たな研究の研究計画書等を倫理審査委員会に付議し、承認されてから利用します。また、その際は情報公開文書を作成し、高崎健康福祉大学のホームページ「臨床研究に関する情報公開」（<https://www.takasaki-u.ac.jp/contribution/research-activities>）で公開したうえで、研究対象者が研究参加を拒否する機会を保障します。他機関の研究者に既存試料・情報を提供することはありません。

7) 情報の保護：

研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、関係者は、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。試料・情報の管理の責任者は研究責任者です。

8) 倫理審査：

高崎健康福祉大学で行われる全ての人を対象とした生命科学・医学系研究は、研究に参加される方の人権や安全性の保護および科学性について問題がないかを高崎健康福祉大学研究倫理審査委員会にて審査され、その意見をもとに学長が許可したもののみ実施されます。本研究は、高崎健康福祉大学研究倫理審査委員会において審査を受け、学長の許可を得ております。

9) 研究資金源及び利益相反：

本研究では研究資金として個人研究費を使用します。本研究の結果および結果の解釈に影響を及ぼすような利益相反はありません。また、本研究を行うことによって研究に参加いただいた方々の権利・利益を損ねることはありません。

10) 研究計画書および個人情報の開示：

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、この研究における個

個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についてお分かりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

11) 研究への使用を希望されない場合：

あなたの試料・情報が 研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。この場合であっても研究対象者の皆様に不利益が生じることはありません。あなたが研究を拒否された場合、これまで取得したデータは全て削除します。ただし、解析中もしくは論文執筆中のデータ、また、既に学会や論文で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。拒否される場合は、お早めにご連絡をお願い致します。

**<問い合わせ・連絡先>**

**担当者：長井祐子**

**電話：代表 027-352-1290（平日：9時 30分～17時 30分） ファックス：027-352-1985**

**Email: nagai-y@takasaki-u.ac.jp**